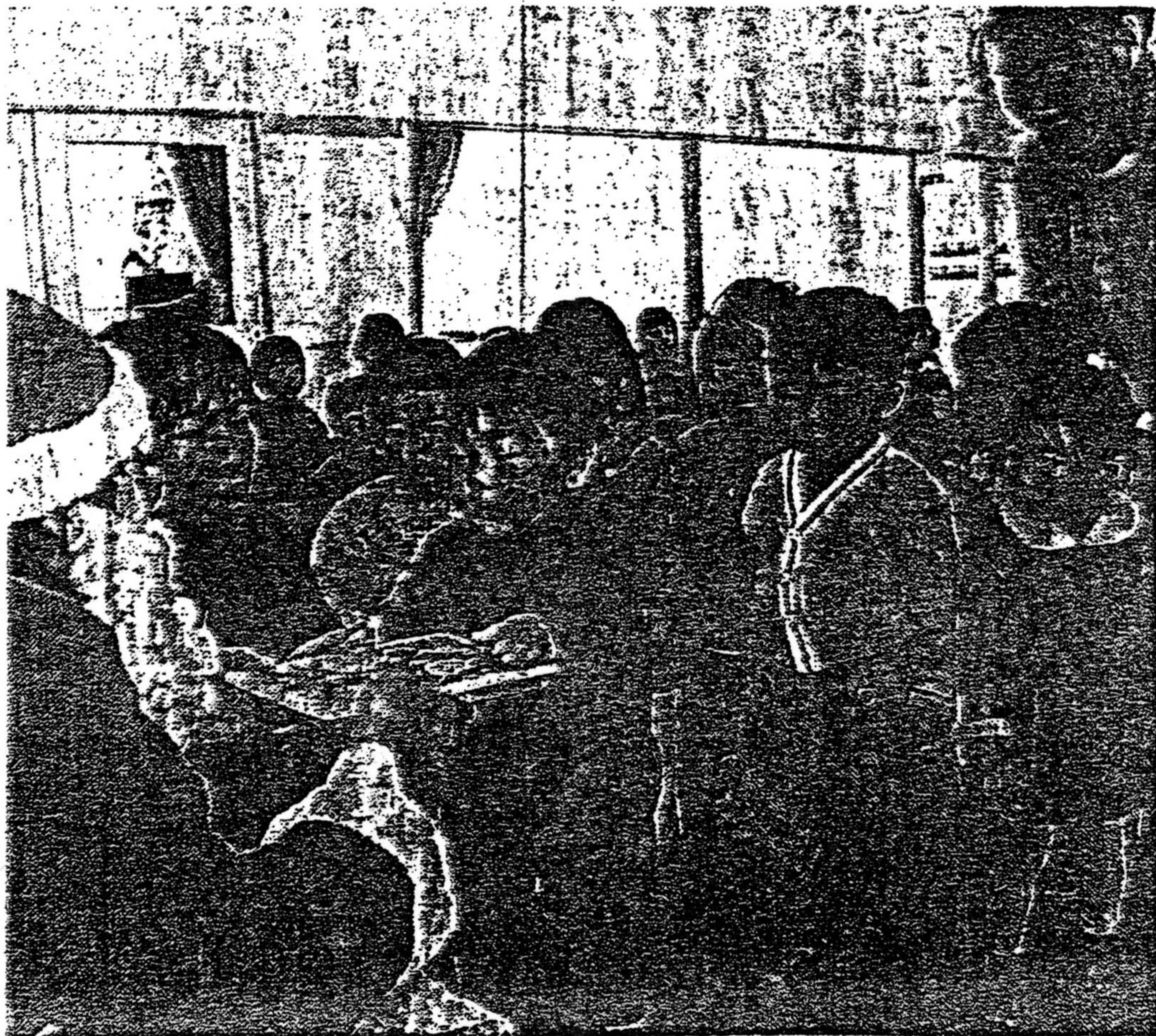


組合員のサンタクロースからプレゼントを受け取る大中山保育所の園児



サンタクロース登場！

プレゼント

保育所などへ プレゼント配達

飯連
七職労

【七飯】七飯町職労連合「帳などのプレゼントを手渡した。與田委員長は「町職員の組合として、地域のために何かできないかが発想のきっかけ。将来の七飯を担う子供たちが喜んでくれたことがうれしかった」と話していた。

同組合では、数年前からこの時期に大沼保育所を訪れ、サンタクロースにふんして子供たちと交流してきたが、今年からプレゼント持参とし、町内5カ所を巡回することとしたもの。

この日は組合員2人のサンタクロースが同保育所のクリスマス会に参加。子供たち一人ひとりにお絵描き

ふれあいねがが町

担当 清水茂夫、東輝繁

「ご意見、情報を
お寄せ下さい」
01388-21121
31311

実行委役員決まる

七
飯

ふれあいコン準備本格化

函新 00. 2. 2



【七飯】障害者と健常者が音楽を通して交流を図る「ふれあいコンサート」が9月16日正午から、文化センターで開かれるのに伴い、第1回実行委員会が17日午後7時から、役場会議室で開かれ、開催に向けての準備が本格化した。

町内では3年前から有志が核となった実行委員会形式で、デンマークの知的障害者バンド「ポップコーン」(フィンランドの知的障害者コーラスグループ「カールシルタ」を招いた)コンサートを開催している。今回は第2次百人委員会の委員有志に昨午発足した「フル」(21ななえ) (岡本秀樹代表) が群馬県の知的障害者施設「せいらい学園」のオーケストラ招へいを企画。町、社会福祉協議会、連合北海道七飯地区連合会、自治労七飯町労働

組合連合会、ボランティアサークルのぞみの会、手をつなぐ育成会、身体障害者福祉協会などによる実行委員会が開催する予定だった。初回の会合には約30人が出席。準備会委員長の岡本代表のあいさつの中で、趣旨説明、実行委員会役員を

決めた。コンサートでは「せいらい学園」のほか、ゆめあい養護学校高等部のバンドバンド演奏、函館市内の地域共同作業所「海星」の通所者らで組織する「音舞」によるもの、ソーランの披露などが予定されているほか、コンサート前には出演者、市民、ボランティアによる交流宴会などを行う計画。また、翌17日に予定されている車椅子駒ヶ岳登山などのジョイントでのパリアフリーを旨とするこの日決まった役員は次の通り。(敬称略)

- ▽顧問 水嶋清 (七飯町)
- ▽委員長 笹定行 (社会福祉協議会長)
- ▽副委員長 岡本秀樹 (フル) 21ななえ代表
- ▽箱田正一 (手をつなぐ育成会長)
- ▽沢出博 (身体障害者福祉協会)
- ▽名見みずほ (和の会長) 佐藤秀臣 (北海道難病連函館支部)
- ▽喜西宣彰 (あかま)

仲之(町社会福祉課長) 小本鉄一(連合北海道七飯地区連合会長) 〓事務局長 〓末廣聖也(フル) 21ななえ事務局長 〓事務局長 〓上藤陽子(フル) 21ななえ事務局) 村瀬亮己(社会福祉協議会事務局長) 杉原太(連合北海道七飯地区連合会事務局長) 興田敏樹(自治労七飯町労働組合連合会執行委員長) 藤田敏同書記(区)



老人ホームで人形劇を披露

函新 00. 2. 16

自治労七飯 労組連合会 函館市内の人形劇団「ハバ

動組合連合会を上演した。(岡田敏樹委員長) 主催の年長児も訪れ、合同での鑑人形劇公演が、鬼と町のユーモラスこのほど、養な掛け合いをお年寄りたち、好日園(池田) 悦夫園長、150人で開かれ、お年寄りらが楽しんだ。写真、同労組は地域貢献の観点から町内の保育所や老人ホームの慰問活動を行っており、同ホームでの公演は昨年にも続いて2度目。今回は

【七飯】自治労七飯町労働組合が「とんぼと鬼」